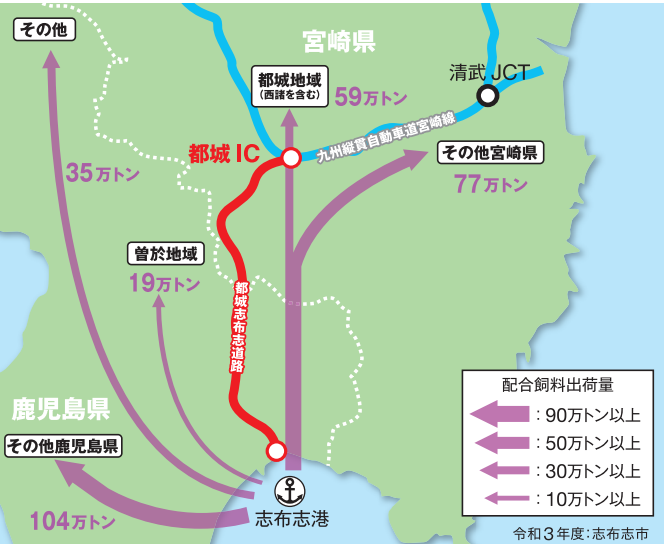


経済の道

六次産業化の推進、輸送コストの縮減や飼料の安定供給による農林畜産業の活性化、企業誘致や新たな雇用創出等に大きく寄与し、本地域の経済発展に資する『経済対策機能の強化』に効果があると期待されています。

■志布志港からの配合飼料の輸送状況

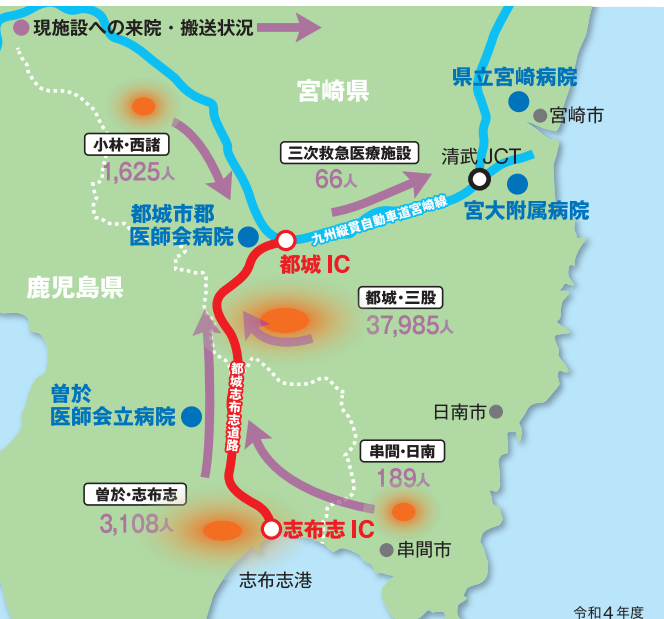


都城・曾於地域は、日本有数の畜産産出額を誇る食糧供給基地です。『国際バルク戦略港湾』である志布志港で取り扱っている配合飼料の5割以上を都城・曾於地域やその他の宮崎県に都城志布志道路を経由して運んでいます。

医療の道

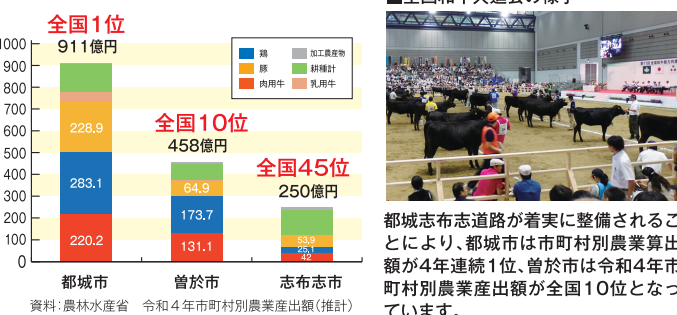
■主要救急医療施設への来院・搬送状況

平成27年4月に、都城ICから至近の位置に都城市医師会病院等が移転・開院しました。主要な救急医療施設を高速道路網で結ぶことにより都城広域定住自立圏の『医療対策機能の強化』を実現する効果が期待されています。

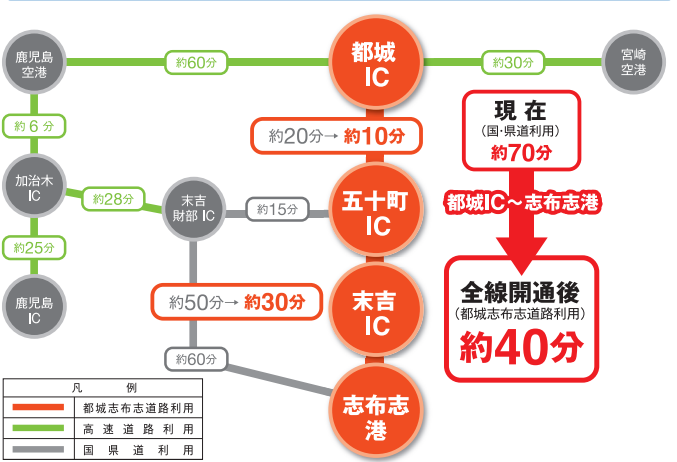


■都城市医師会病院
都城広域定住自立圏のみならず広範囲の救急を支える医療拠点です。圏域内のアクセシビリティが向上することで、三次救急医療施設への迅速な救急搬送体制が可能となります。

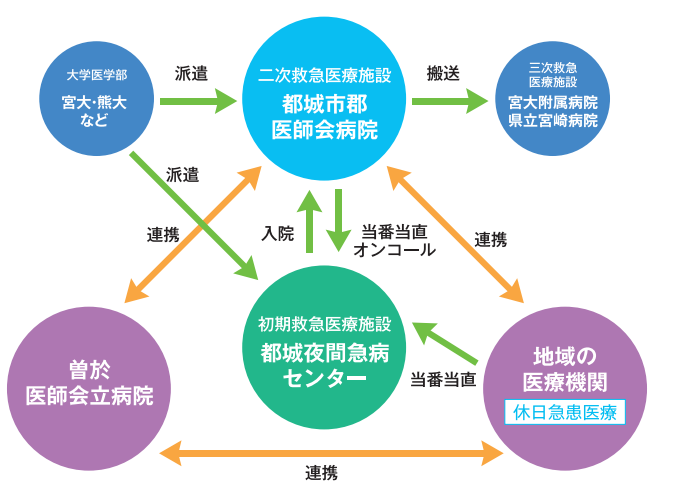
■農業産出額（推計）



所要時間の短縮により、物流の効率化が図られます。

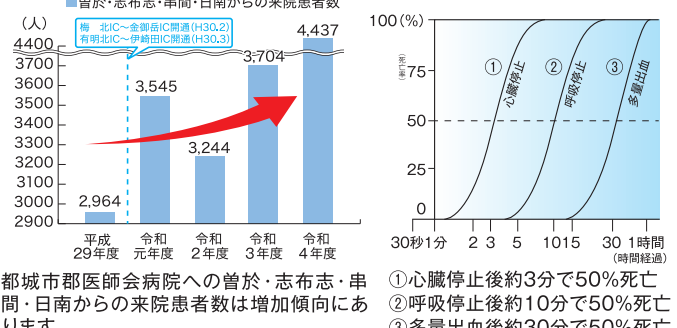


■総合的なフォローシステム



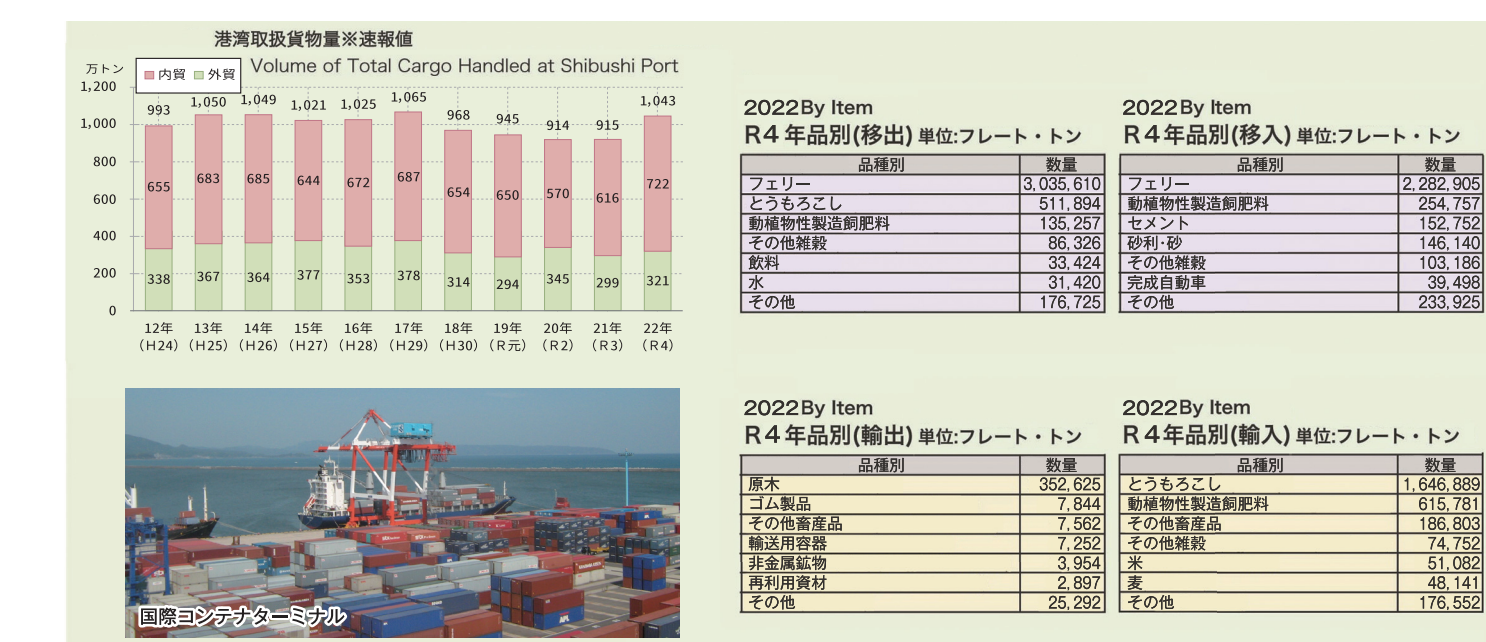
救急医療施設の連携により、圏域の安心安全が守られています。

所要時間の短縮により、救急搬送時の生存率が向上します。



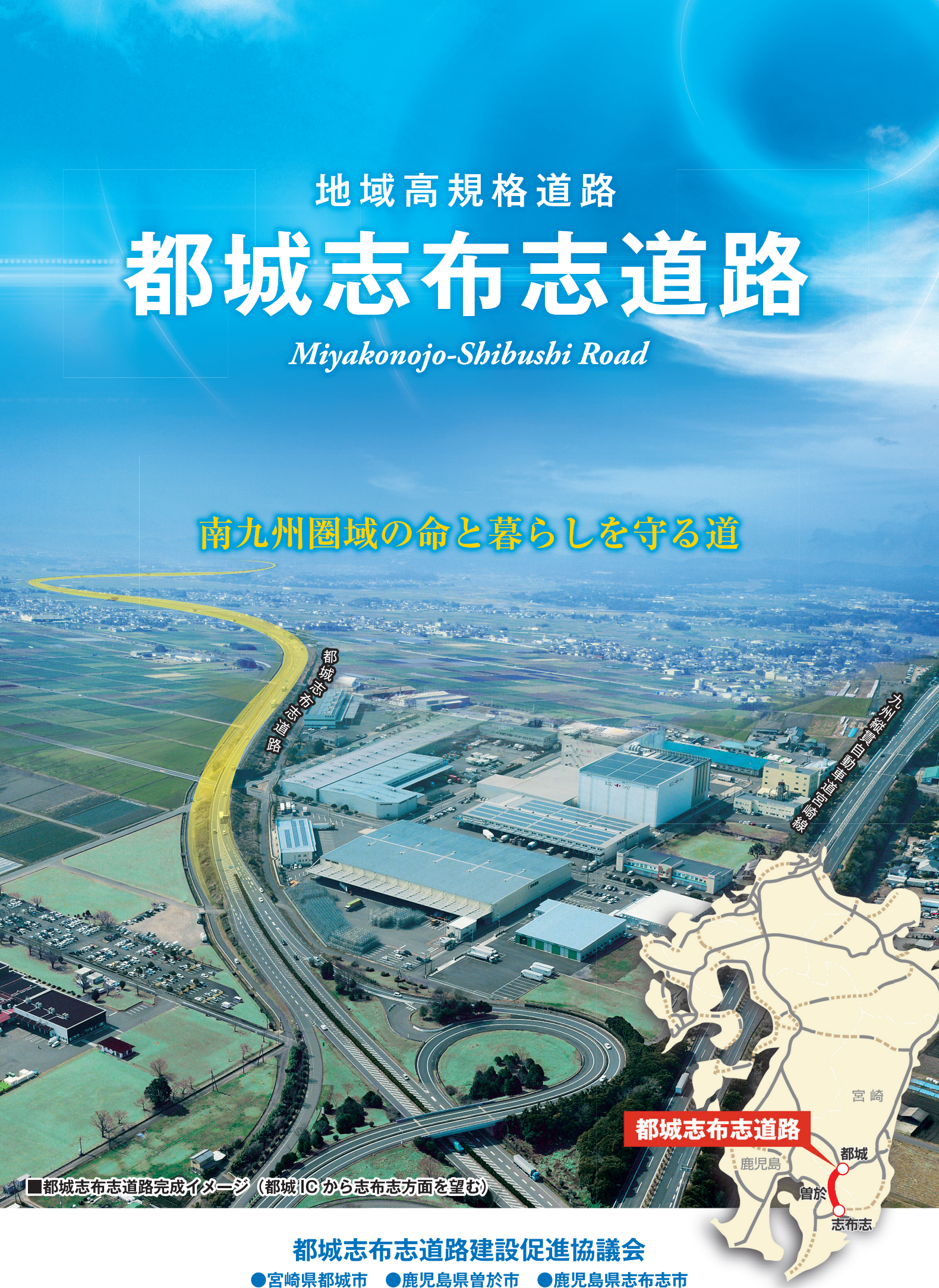
■志布志港湾取扱貨物量

志布志港では畜産飼料や、ゴム製品の原材料が輸入され、輸出では原木、ゴム製品などの貨物が取り扱われています。移出入においては、主にフェリーなどを利用してした貨物が取り扱われています。



都城ICと志布志港約44kmでつなぐ地域高規格道路「都城志布志道路」は、南九州圏域の活力ある地域づくりを支えるとともに、災害対策や救急医療を支援する重要な幹線です。この道路の早期全線開通は、圏域住民の積年の悲願であり、当協議会はその実現に向けて官民一丸となって積極的に取り組んでまいります。

問 都城志布志道路建設促進協議会【事務局】都城市土木部都市計画課
〒885-8555 宮崎県都城市姫城町6街区21号 TEL0986-23-2090 E-mail:kukaku@city.miyakonojo.miyazaki.jp



都城志布志道路建設促進協議会
●宮崎県都城市 ●鹿児島県曾於市 ●鹿児島県志布志市



防災の道

南海トラフ巨大地震や異常気象による豪雨災害等が発生した場合は、太平洋沿岸地域は甚大な被害が想定されています。人的・物的支援を行うために、太平洋沿岸地域・志布志港と後方支援都市である都城市を結ぶ『防災対策機能の強化』を図る路線としての効果が期待されています。

■南海トラフ巨大地震の沿岸部への影響とバックアップ拠点



■防災道の駅「道の駅」都城 NQLL



■南海トラフ巨大地震の被害想定

	宮崎県	鹿児島県
死者数 (最大値)	1.5万人	2,000人
全壊棟数 (最大値)	8.0万棟	14,900棟
直接被害額 (最大値)	6.8兆円	1.45兆円
避難者 (1週間後の最大人数)	37万人	4.89万人
電力 (発生直後停電軒数)	59万軒	2,600軒
上水道 (発生直後断水人口)	103万人	11.83万人

宮崎県・鹿児島県：令和元年「南海トラフ巨大地震の被害想定について」